

中華人民共和国の医療施設に寄贈された A & D製のBluetooth内蔵血圧計「UA-651BLE」による 血圧測定が開始されました。

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）製のBluetooth内蔵血圧計「UA-651BLE」50台が、A & Dの100%出資子会社の愛安德技研貿易(上海)有限公司（以下ADTS）を通じて中華人民共和国の河南人民病院の主導により、河南省の病院など約10施設に寄贈され、4月15日からこの血圧計による血圧測定が開始されました。

【1. 血圧計寄贈の目的】

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染により、特に生活習慣病患者の致死率が高いとの情報が報道されていることを受け、高血圧症患者への貢献を目的としています。

なお、感染症の流行により集会が禁止されているため、寄贈は郵送にて行われました。



【2. 血圧計寄贈の内容】

ADTSからA & D製のBluetooth内蔵血圧計「UA-651BLE」50台を寄贈するとともに、上海におけるビジネスパートナーであるShuoyun Information Technology., Ltd. が中国高血圧学会推奨のアプリ「Shuoyun血圧分析管理システム」を各医療施設に提供しました。

Bluetooth内蔵血圧計と血圧分析システムにより、高血圧症患者が高品質で専門的、かつ効率的な血圧管理サービスを受けることができるようになりました。

このたびの寄贈により、血圧モニタリングへの意識が高まり、長期的に血圧管理レベルが改善され、多くの高血圧患者の健康管理に貢献することが期待されています。

【3. 血圧計による測定開始】

河南省の病院にて、2020年4月15日からA & D製の「UA-651BLE」による血圧測定が開始されました。



河南省の病院からの感謝状

【4. A & D製Bluetooth内蔵血圧計「UA-651BLE」の主な特長】

<https://www.aandd.co.jp/products/medical/hhc/hhc-humerus/ua651ble/>

従来のBluetooth通信にかかる電力を、1/3程度に抑えることができる規格を採用したパーソナル血圧計です。

測定した血圧データは、Bluetooth通信が可能なスマートフォン、タブレットに自動的にワイヤレス送信されるので、対応のアプリでデータを簡単に管理することができます。

- ・ ワンボタンのシンプル操作
- ・ 上腕測定方式、コンパクトサイズ
- ・ 内部メモリ30セット
- ・ コンティニユア・ヘルス・アライアンス設計ガイドライン対応
- ・ 販売名：エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-651
- ・ 医療機器認証番号：226AHBZX00003000



会社概要

会社名 : 株式会社エー・アンド・デイ
本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信
設立 : 1977年5月
資本金 : 6,388百万円
市場情報 : 東証1部 7745
事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

画像URL

<https://i-imageworks.jp/iw/Pu/Public.do?pid=647a304b68526244776e513d&isRedirect>

<本件に関するお問い合わせ先>

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

TEL : 03-5391-6132 海外営業部 周 依丹、大塚 拓司

(取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください)

<https://www.aandd.co.jp>